

原村商工業振興審議会 会議録

令和5年10月27日（金）

原村役場 201 会議室

午後2時00分～午後3時15分

出席 委員（8名）

牛山徳康 宮坂早苗 佐宗利江

秋山静男 丸茂裕子 小平春仁

田島 豊 長田秀夫

事務局 小池課長 阿部係長 川俣

1. 開 会 …小池商工観光課長
2. あいさつ …牛山会長
3. 委嘱状交付 …佐宗委員、宮坂委員へ再委嘱
4. 協議事項
 - 1) 原村起業チャレンジ補助金の審査について

申請者説明 1. aさん

昨年から原村産のブドウを使ってワインを作っている。

補助金を活用してタンクを追加購入したい。

——質疑応答——

A 委員：全部ひとりできますか？

申請者：できますが、ブドウを絞って貯蔵しておくタンクが無いと生産量を増やせません。

タンクがあればできます。生産量も今のところ3,000リットル弱、瓶にすると

4,000本くらい。販売相手は酒屋さんです。

B 委員：補助金でタンクを購入されたいのでしょうか。買って規模を拡大していくということですか。

申請者：そうです。ブドウの生産量がある程度見込みがたったので拡大に踏み切りました。

昨年の売り上げとしては400万円弱、湯水がブドウにとって良い面もありました。

A 委員：現在の生産量は？

申請者：タンク容量的には全部で5,000リットルくらいですが、実際は3,000リットル程度です。

C 委員：新たな販路拡大は考えていますか。

申請者：現状酒屋さんのみで十分販売できています。

D 委員：ブドウの作付面積は徐々に増やしているのですか？

申請者：増やしています。畑は原村で1ha、北杜市で1haです。8トンくらいとれていま

すが、ワインにしているのは原村のもののみで4トン弱です。

E 委員：課題に挙げている最低収数量は克服しているのですか？

申請者：はい、しています。

事務局：このあたりだとどこで扱っていますか？

申請者：把握しきれいてませんが、茅野では「カエンネ」などです。

事務局：原村ではどこかありますか？

申請者：DANLO に酒屋さんが営業しているかも知れません。酒屋さんの営業ルートによって販売先が決まります。

F 委員：保存料は基準量に対してどのくらい使用していますか。

申請者：亜硫酸が 350ppm という基準に対して、スーパーに売っているものは上限近く使っていますが、自分のところでは使わないか 20ppm くらいです。入れすぎると苦みが出るという人もいます。

B 委員：ビオワインではないのですね？

申請者：定義にもよりますが、栽培まで含むと完全なビオワインではありません。

会長：他に質問はありますか。

なし

会長：ありがとうございました。

——説明者退席——

申請者説明 2. bさん

ドッグサロンの開業費用としたい

——質疑応答——

G 委員：非常に高いレベルで考えられています。宿泊は考えていますか。

申請者：今は考えていません。将来的にできればと思います。

A 委員：カット中の待ち時間に具体的にどこへ行かれたのか、聞かれましたか。

申請者：原村 CAFE に行くと聞きました。このあたりのおすすめを聞かれることもあります。

D 委員：お客さんに原村のPRをぜひしていただきたいですね。

事務局：お店はどこにありますか。

申請者：地区は八ツ手です。

会長：他に質問はありますか。

なし

会長：ありがとうございました。

——採決——

集計結果 aさん 50万円 8票

bさん 50万円 6票 30万円 2票 多数決で50万円に決定

2) 原村商工業活性化補助金の審査について 2事業者

宿泊施設 c 窓サッシの改修

店舗 d 店舗の増築

——事務局説明——

会 長：こちらに関して異議はございませんか。

異議なし、決定

3) 制度資金コロナメニューを令和5年12月28日で終了させる件について

——事務局説明——

C 委員：名称変更で継続してはどうでしょうか。

B 委員：終了してもいいと思います。

他、異議なし、終了で決定

4. 報 告

1) 長野県信用組合茅野支店、宮川支店の制度資金加盟について

——事務局説明——

2) 原村中小企業振興資金 融資状況について

5. その他

6. 閉 会 牛山会長